

# 第156期のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日

## 株主のみなさまへ

当連結会計年度のわが国経済は、雇用や所得環境は堅調に推移していますが、海外経済は英国のEU離脱問題や、米中貿易摩擦による中国経済の減速など不透明な状況が続いています。



当企業集団を取り巻く医薬品業界においては、薬価制度の抜本改革、後発品の使用促進策等、医療費抑制のための諸施策が推進され、厳しい環境下にあります。

機能食品事業においては、健康志向の高まりにより機能性食品へのニーズは強いものがありますが、節約志向による家計消費の伸び悩みや、運送コストや人件費の上昇、企業間の競争の激化等、厳しい事業環境が続いています。

このような環境の中、当企業集団の売上高は1,147億1千6百万円と対前期比13.1%の増収、利益面では、営業利益は206億4千4百万円、対前期比20.9%の増益、経常利益は215億4千万円、対前期比23.4%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は163億2百万円、対前期比25.9%と大幅な増益となりました。

今後も引き続き、「人々の健康と豊かな生活創りに貢献する」という経営理念のもとに、社会から信頼される「ヘルスケア分野で存在意義のある会社」でありつづけるために事業活動を推進する所存であります。

今後とも株主のみなさまの変わらぬご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 前川 重信



日本新薬株式会社

(証券コード 4516)

# 業績ハイライト (連結)

(単位:百万円)

	前期 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日	当期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
売上	101,448	114,716
うち医薬品売上	87,416	100,223
うち機能食品売上	14,031	14,492
営業利益	17,079	20,644
経常利益	17,451	21,540
親会社株主に帰属する当期純利益	12,953	16,302

## 医薬品事業

自社創薬品の肺動脈性肺高血圧症治療剤「ウプトラビ」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤「ザルティア」、ED治療剤「シアリス」、「ウプトラビ」の海外売上に伴うロイヤリティ収入および共同販促収入等が伸びました。加えて、昨年8月に中外製薬株式会社と共同で販売を開始したCD20陽性の濾胞性リンパ腫治療剤「ガザイバ」の売上および「ウプトラビ」のマイルストーン収入等が寄与し、売上高は1,002億2千3百万円と対前期比14.6%の増収となりました。

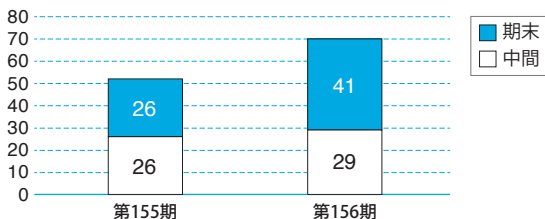


## 機能食品事業

健康食品素材、プロテイン製剤、品質安定保存剤等の売上が増加し、売上高は144億9千2百万円と対前期比3.3%の増収となりました。



## 1株当たり配当金 (単位:円)



# 主力製品売上高

(単位:百万円)

製品名	薬効	前期	当期	対前期増減率(%)
ビダーザ	骨髄異形成症候群治療剤	15,643	14,453	△ 7.6
ザルティア	前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤	10,449	12,118	16.0
トラマール・ワントラム	がん疼痛・慢性疼痛治療剤	6,622	7,196	8.7
アドシルカ	肺動脈性肺高血圧症治療剤	4,617	5,173	12.0
ウプトラビ	肺動脈性肺高血圧症治療剤	2,690	4,825	79.3
ルナベル	月経困難症治療剤	5,374	4,658	△ 13.3
シアリス	勃起不全(ED)治療剤	3,825	4,592	20.0
エリザス	アレルギー性鼻炎治療剤	2,916	2,987	2.4
アズノールうがい液	アズレン含嗽液	2,363	2,169	△ 8.2
エビプロスタット	前立腺肥大症治療剤	2,761	2,137	△ 22.6
ガザイバ	CD20陽性の濾胞性リンパ腫治療剤	—	1,417	—
共同販促収入		3,962	5,057	27.6
工業所有権等収益		10,378	16,621	60.2
<b>医薬品 計</b>		<b>87,416</b>	<b>100,223</b>	<b>14.6</b>
<b>機能食品 計</b>		<b>14,031</b>	<b>14,492</b>	<b>3.3</b>
<b>売上高</b>		<b>101,448</b>	<b>114,716</b>	<b>13.1</b>

# 製品開発状況

## 〈国内開発状況〉

(2019年5月13日現在)

開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応
申請中	NS-73 (デフィプロチドナトリウム)	血液がん	肝中心静脈閉塞症(治療)
PⅢ	NS-73 (デフィプロチドナトリウム)	血液がん	肝中心静脈閉塞症(予防)
PⅢ	NS-304 (セレキシバグ)	難病・希少疾患	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症
PⅢ	NS-32	婦人科疾患	鉄欠乏性貧血
PⅢ	ZX008	難病・希少疾患	ドラベ症候群 レノックス・ガストー症候群
PⅡ	NS-304 (セレキシバグ)	循環代謝系	閉塞性動脈硬化症
PⅡ	NS-304 (セレキシバグ)	整形外科	腰部脊柱管狭窄
PⅡ	NS-580	婦人科疾患	子宮内膜症
PⅡ	NS-17 (アザシチジン)	血液がん	急性骨髄性白血病
PI/Ⅱ	NS-065/NCNP-01 (ビルトラルセン)	難病・希少疾患	デュシェンヌ型 筋ジストロフィー
開発準備中	NS-917	血液がん	再発・難治性急性骨髄性 白血病
開発準備中	NS-87	血液がん	二次性急性骨髄性 白血病

## 〈海外開発状況〉

開発段階	開発記号 (一般名)	領域分類	適応
申請中	NM441 (プルリフロキサシン)	感染症	合成抗菌剤
PⅢ	NS-304 (セレキシバグ)	難病・希少疾患	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症
段階的 承認申請	NS-065/NCNP-01 (ビルトラルセン)	難病・希少疾患	デュシェンヌ型 筋ジストロフィー
PI/Ⅱ	NS-018	血液がん	骨髄線維症

## 単元未満株式の買取・買増請求制度のご案内

当社の単元株式数は100株となっております。

単元未満株式につきましては、原則として、証券市場で売買することができない、株主総会で議決権を行使できないなどの制約があります。

このため、当社では「単元未満株式買取・買増請求制度」をご用意しておりますので、単元未満株式をご所有の株主各位におかれましては、ご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行(TEL:0120-094-777)にお申し出下さい。

# 株式の状況

(2019年3月31日現在)

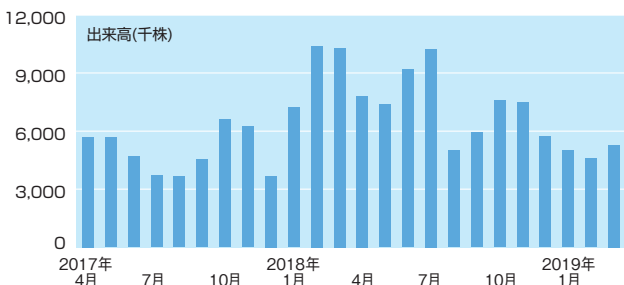
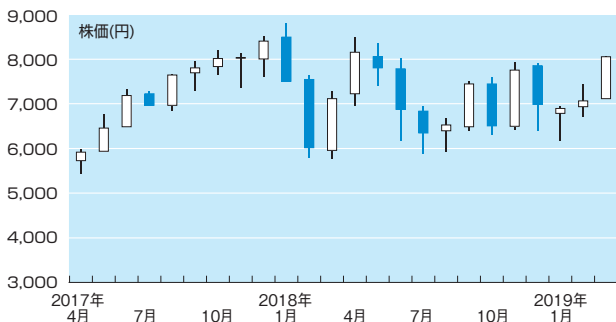
発行済株式の総数 ..... 70,251,484 株  
 株主数 ..... 4,673 名

## 〈大株主の状況〉

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	6,486	9.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,924	7.31
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,115	6.11
株式会社三菱UFJ銀行	3,315	4.92
株式会社京都銀行	3,090	4.59
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,508	3.72
THE CHASE MANHATTAN BANK, N. A. LONDON SPECIAL ACCOUNT NO.1	2,288	3.40
日本生命保険相互会社	2,082	3.09
JPMC OPPENHEIMER JASDEC LENDING ACCOUNT	1,436	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,060	1.57

(注) 1. 持株比率は自己株式(2,897,365株)を控除して計算しております。  
 2. 持株比率は小数点第三位を四捨五入して表示しております。

## 株価／出来高の推移 (2017年4月～2019年3月)



# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当受領株主 確定日	期末配当3月31日 中間配当9月30日
定時株主総会 招集時期	6月(同総会権利行使株主確定日3月31日)
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話:0120-094-777(平日9:00~17:00)

## 株式に関するお問い合わせ

- 届け出住所などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・買増請求



口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。  
なお、特別口座に記録された株式については、三菱UFJ信託銀行(連絡先上記)にお問い合わせください。

- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他一般的な株式事務



三菱UFJ信託銀行(連絡先上記)にお問い合わせください。



## 日本新薬株式会社

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14  
<http://www.nippon-shinyaku.co.jp>  
TEL.075-321-1111(大代)



この印刷物は環境に考慮し、大豆インキで制作しています。